

～身近な場で吹奏楽を聴いて・参加して楽しむ場を創出！～

【事業紹介】

背景:子どもの体験活動の重要性→ただし不足、体験格差、人と人とのかかわりの希薄
マルシェ・イベントにおける音楽のニーズの高さ

目的:①参加型コンサート・楽器体験などの体験活動の機会を子どもに提供し、
子どもの豊かな感性を養うとともに、音楽・吹奏楽に興味を持ってもらう
②各地のマルシェやイベントへの参加で、来場者の満足度の向上、主催者の思いの実現、
マルシェ・イベント成功の手伝いを果たし、地域活性化を実現

内容: ①マルシェに合った曲や、楽器体験などの実施で「音楽の楽しさを伝える」
②従来の聴くだけではない参加型企画の実施で「お客さんが一緒に演奏を楽しむ」
③:楽器紹介やクイズ、ワークショップの実施で「音楽をやってみたいと思ってもらう」

鬼さんが登場して「手遊び」(動画参照)



子ども限定！！楽器体験！！(有料)



児童館の kids ボランティアの皆さんとの共催コンサート 自治会館での地域のサロン協働イベント



・地域とのかかわりを特に強め、主催者さん・依頼主さんと地域のためにどんな演奏会が良いかを考え企画。
→自分たちのやりたいこと、とのギャップ。あくまで趣味の市民吹奏楽団であるという前提。
・子ども達やお客さんがどうしたら喜ぶか？を常に考えつつ、「何か」を持って帰ってもらうことを目的に。
→継続して何ができるかを検討。その1回だけでは得られるものが少ない。